

記者会見
6.2.21
資料 1

# 令和6年度（2024年度）当初予算案の概要

ふるさと秦野の輝く未来へ、歩みを加速させる予算

I	市政に臨む基本的方針	p. 1
II	各会計の予算規模	p. 2
III	一般会計	p. 3
IV	企業会計及び特別会計	p. 7
V	令和6年度の主な事業	p. 8



「水とみどりに育まれ 誰もが輝く 暮らしよい都市（まち）」

秦野市

## I 市政に臨む基本的方針

令和6年度は、令和9年度に予定されている新東名高速道路の全線開通を本市発展の絶好の機会と捉え、将来のまちづくりの基盤ともなるインター周辺の整備を着実に進め、本市ならではの資源や魅力を最大限活用し、表丹沢の魅力づくりをさらに加速させるとともに、小田急線4駅周辺では、各駅それぞれの特色を生かしながら、活力あふれるにぎわい創造に向けて取り組みます。

また、女性と子どもが住みやすいまちづくりを進めるため、妊娠・出産期から子どもたちが社会にはばたくまで、切れ目ない支援の充実・強化を図り、市民が安心して、子どもを産み・育てられる環境をさらに整えていきます。

さらに、安全・安心な暮らしを実現するため、切迫性が高い都心南部直下型地震や激甚化・頻発化する風水害などの災害への備えを進めるほか、デジタル化の推進やカーボンニュートラルといった課題にも、積極果敢に挑戦していきます。

こうした秦野みらいづくりプロジェクトなどの展開により、誰もが住みたい、働きたい、何度でも行ってみたいと思う、移住・定住につながる魅力あふれるまちづくりを進め、本市の都市像である『水とみどりに育まれ誰もが輝く暮らしよい都市(まち)』の実現を目指します。

### 《令和6年度 主な事業の項目一覧》

#### “住んでみよう・住み続けよう” 秦野みらいづくりプロジェクト

- (1) 健康で安心して暮らせるプロジェクト (P9)
- (2) 未来を拓く子育て・教育プロジェクト (P11)
- (3) 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト (P13)
- (4) 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト (P15)
- (5) 新たな日常創造プロジェクト (P17)
- (6) 横断プロジェクト：移住・定住活性化プロジェクト (P18)

#### 総合計画前期基本計画に掲げた基本目標に沿った主な事業

- (1) 誰もが健康で支えあうまちづくり (P19)
- (2) 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり (P19)
- (3) 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり (P20)
- (4) 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり (P20)
- (5) 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり (P21)

## Ⅱ 各会計の予算規模

一般会計、全会計の合計ともに過去最大

※ 一般会計では、**600億円**を超える予算規模

※ 全会計では、**初の1000億円**を超える予算規模

会 計 名	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
①一般会計	605億8000万円	555億7000万円	50億1000万円	9.0
【地方公営企業会計】				
②水道事業会計	32億6500万円	38億5000万円	△5億8500万円	△15.2
【地方公営企業会計】				
③公共下水道事業会計	51億6600万円	55億3300万円	△3億6700万円	△6.6
④国民健康保険事業 特別会計	165億9100万円	170億9600万円	△5億500万円	△3.0
⑤介護保険事業 特別会計	144億9200万円	139億6800万円	5億2400万円	3.8
⑥後期高齢者医療事業 特別会計	32億3900万円	28億5700万円	3億8200万円	13.4
合 計	1033億3300万円	988億7400万円	44億5900万円	4.5
企業会計合計(②、③)	84億3100万円	93億8300万円	△9億5200万円	△10.1
特別会計合計(④～⑥)	343億2200万円	339億2100万円	4億100万円	1.2

### 【過去5年の予算規模】

区 分	一般会計	企業会計	特別会計	合計
令和5年度	555億7000万円	93億8300万円	339億2100万円	988億7400万円
令和4年度	528億7000万円	94億5600万円	336億1700万円	959億4300万円
令和3年度	524億3000万円	84億7700万円	324億6900万円	933億7600万円
令和2年度	507億3000万円	91億3600万円	324億4900万円	923億1500万円
令和元年度	506億1000万円	97億4700万円	326億8000万円	930億3700万円

### Ⅲ 一般会計

#### 1 予算規模

令和6年度は、「ふるさと秦野の輝く未来へ、歩みを加速させる予算」とし、一般会計の当初予算額は、令和5年度当初予算に比べて50億1,000万円増の605億8,000万円とし、過去最大の規模となります。

#### 2 主な歳入

##### (1) 市税

市税について、令和5年度当初予算に比べて、7億円減の219億円となります。

主な減額要因としては、個人市民税について、経済の正常化が進んだことにより、本来増収が見込まれるものの、定額減税の減収を7億円と見込んだことや東日本大震災復興法に基づく臨時措置として実施してきた均等割の引き上げが終了することによる減収により、令和5年度予算に比べ、6億5,425万円の減を見込みました。

##### 【市税の状況】

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
個人市民税	85億3775万円	91億9200万円	△6億5425万円	△7.1
法人市民税	8億3671万円	8億7200万円	△3529万円	△4.0
固定資産税	95億251万円	95億5250万円	△4999万円	△0.5
市たばこ税	10億3100万円	10億2700万円	400万円	0.4
都市計画税	16億838万円	15億9280万円	1558万円	1.0
そ の 他	3億8365万円	3億6370万円	1995万円	5.5
合 計	219億円	226億円	△7億円	△3.1

(注) 予算額は、現年課税分と滞納繰越分の合算額です。

【過去5年の市税予算額】

年度	当初予算額	前年度との比較	増減率 (%)
令和5年度	226億円	5億円	2.3
令和4年度	221億円	7億円	3.3
令和3年度	214億円	△15億1000万円	△6.6
令和2年度	229億1000万円	△1億9000万円	△0.8
令和元年度	231億円	3億8000万円	1.7
平成20年度	258億2900万円	(過去最大予算)	

(2) 市税以外

標準的な行政サービスを行うため、財源不足を補う普通交付税と、その代替財源である臨時財政対策債は、それぞれ、57億3,000万円（前年度比13.6%増）、3億円（同△46.2%減）で、合計で60億3,000万円（同7.6%増）を見込みました。

市債については、前年度を上回る事業債を活用し、臨時財政対策債を含めた市債全体は、47億5,750万円（同92.7%増）となりますが、交付税措置率の高い事業債を積極的に活用するなど、後年度の財政運営に配慮した活用としています。

財政調整基金については、16億1,776万円（同△11.4%減）を活用しますが、令和6年度末の現在高は、目安としている30億円を確保できる見込みです。

また、定額減税による減収の補填として、国から交付される地方特例交付金を7億円増としています。

【市税以外の状況】

区 分	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
普通交付税	57億3000万円	50億4500万円	6億8500万円	13.6
市債発行額	47億5750万円	24億6830万円	22億8920万円	92.7
うち臨時財政対策債	3億円	5億5800万円	△2億5800万円	△46.2
財政調整基金取崩し額	16億1776万円	18億2674万円	△2億898万円	△11.4

【市債及び財政調整基金の残高見込み】

区 分	令和6年度末 残高見込み	令和5年度末 残高見込み	増 減	増減率 (%)
市 債	337億4494万円	322億5990万円	14億8504万円	4.6
うち臨時財政対策債	186億2127万円	202億8497万円	△16億6370万円	△8.2
財政調整基金	32億3131万円	40億9907万円	△8億6776万円	△21.2

### 3 主な歳出

義務的経費のうち、人件費は、人事院勧告に基づく給料月額及び勤勉手当の支給率の引き上げなどにより増額します。また、扶助費は、生活保護世帯や障害児・者のサービス利用の増加を見込むとともに、小児医療費助成事業の対象年齢の拡大や児童手当制度の拡充などから増額となります。一方、公債費は、令和5年度に実施した臨時財政対策債の繰上償還の終了などにより、減額となります。

投資的経費（普通建設事業費）については、伊勢原市との共同消防指令センターの整備や都市計画道路菩提横野線及び並行する矢坪沢水路の整備、秦野駅南部（今泉）土地区画整理事業等を引き続き進めるとともに、文化会館の特定天井の改修工事を実施することなどにより、前年度当初予算に比べ、77.0パーセントの増となります。主な普通建設事業費は、次のとおりです

- |  |                   |
|--|-------------------|
| (1) 文化会館の特定天井の改修等                          | 1 4 億 9, 7 1 6 万円 |
| (2) 共同消防指令センターの整備                          | 1 0 億 8, 2 2 0 万円 |
| (3) 菩提横野線・矢坪沢水路の整備<br>及び戸川土地区画整理組合（仮称）への支援 | 7 億 3, 1 8 1 万円   |

#### 【款別経費比較表】

款	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	増 減	増減率 (%)
1 議会費	3 億 4370 万 9000 円	3 億 3585 万 1000 円	785 万 8000 円	2.3
2 総務費	76 億 3035 万 6000 円	55 億 7560 万 7000 円	20 億 5474 万 9000 円	36.9
3 民生費	273 億 8073 万 1000 円	256 億 6172 万円	17 億 1901 万 1000 円	6.7
4 衛生費	45 億 3448 万 1000 円	45 億 6451 万 5000 円	△3003 万 4000 円	△0.7
5 農林費	6 億 4198 万 9000 円	6 億 3664 万 9000 円	534 万円	0.8
6 商工費	16 億 8279 万 5000 円	11 億 7592 万 5000 円	5 億 687 万円	43.1
7 土木費	71 億 6311 万 1000 円	60 億 9669 万 9000 円	10 億 6641 万 2000 円	17.5
8 消防費	33 億 2419 万円	24 億 6181 万 2000 円	8 億 6237 万 8000 円	35.0
9 教育費	44 億 2111 万 8000 円	46 億 7473 万 8000 円	△2 億 5362 万円	△5.4
10 公債費	33 億 5752 万円	42 億 8648 万 4000 円	△9 億 2896 万 4000 円	△21.7
11 予備費	1 億円	1 億円	0 円	0.0
合 計	605 億 8000 万円	555 億 7000 万円	50 億 1000 万円	9.0

【性質別経費比較表】

区 分		令和 6 年度当初予算額 (構成比)	令和 5 年度当初予算額 (構成比)	増 減 (増減率)
義務的経費	人件費	111 億 2850 万 7000 円 (18.4%)	102 億 2502 万 5000 円 (18.4%)	9 億 348 万 2000 円 (8.8%)
	扶助費	169 億 2841 万 9000 円 (27.9%)	157 億 3946 万 4000 円 (28.3%)	11 億 8895 万 5000 円 (7.6%)
	公債費	33 億 5752 万円 (5.5%)	42 億 8648 万 4000 円 (7.7%)	△9 億 2896 万 4000 円 (△21.7%)
	計	314 億 1444 万 6000 円 (51.9%)	302 億 5097 万 3000 円 (54.4%)	11 億 6347 万 3000 円 (3.8%)
投資的 経費	普通建設 事業費	75 億 9021 万 7000 円 (12.5%)	42 億 8814 万 8000 円 (7.7%)	33 億 206 万 9000 円 (77.0%)
その他の 経費	物件費	94 億 1459 万 7000 円 (15.5%)	90 億 4189 万 2000 円 (16.3%)	3 億 7270 万 5000 円 (4.1%)
	維持補修費	2 億 9790 万 3000 円 (0.5%)	2 億 9018 万 9000 円 (0.5%)	771 万 4000 円 (2.7%)
	補助費等	47 億 4423 万 1000 円 (7.8%)	46 億 6643 万 3000 円 (8.4%)	7779 万 8000 円 (1.7%)
	積立金	4 億 6679 万 9000 円 (0.8%)	4 億 6797 万 2000 円 (0.9%)	△117 万 3000 円 (△0.3%)
	貸付金	4 億 300 万円 (0.7%)	3 億 9963 万 3000 円 (0.7%)	336 万 7000 円 (0.8%)
	繰出金	61 億 4880 万 7000 円 (10.2%)	60 億 6476 万円 (10.9%)	8404 万 7000 円 (1.4%)
	予備費	1 億円 (0.2%)	1 億円 (0.2%)	0 円 (0.0%)
	計	215 億 7533 万 7000 円 (35.6%)	210 億 3087 万 9000 円 (37.9%)	5 億 4445 万 8000 円 (2.6%)
合 計		605 億 8000 万円 (100.0%)	555 億 7000 万円 (100.0%)	50 億 1000 万円 (9.0%)

## IV 地方公営企業会計及び特別会計

### 1 地方公営企業会計

#### (1) 水道事業会計

予算規模は、新年度に予定していた工事を前倒しして実施するため、本年度補正予算（第2号）に約6億2千万円を計上したことなどから、令和5年度当初予算に比べて15.2パーセントの減となりました。

人口減少等による水需要の減少傾向が続く中、物価上昇等による支出の増加により、厳しい経営環境にあります。計画的な施設の更新や耐震化に着実に取り組んでいきます。

#### (2) 公共下水道事業会計

予算規模は、令和4年度から2か年の継続事業として実施している、汚泥処理監視制御設備改築更新工事が完成予定であることなどから、令和5年度当初予算に比べて6.6パーセントの減となりました。

水道事業同様、厳しい経営環境にあります。共同処理による効率的な事業運営を継続するとともに、ストックマネジメント計画に基づく計画的な施設の更新や浸水対策に着実に取り組んでいきます。

### 2 特別会計

#### (1) 国民健康保険事業特別会計

高齢化や医療の高度化等により、一人当たりの保険給付費の増加が見込まれるが、被保険者数は減少することから、予算額は、令和5年度当初予算に比べて3.0%の減額となりました。

#### (2) 介護保険事業特別会計

要介護認定者数及びサービス利用者数の増加により、保険給付費が増加することから、予算額は、令和5年度当初予算に比べて3.8%の増額となりました。

#### (3) 後期高齢者医療事業特別会計

被保険者数の増加に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金が増額となるため、予算額は、令和5年度当初予算に比べて13.4%の増額となりました。



V 令和6年度の主な取組み（◎新規、○拡充）

“住んでみよう・住み続けよう”

秦野みらいづくりプロジェクト「5つの誓い2022」

# 1 健康で安心して暮らせるプロジェクト

秦野らしい豊かな自然環境の中で、誰もが健康で生き生きと活躍し、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちづくりに取り組みます。

## ■ (1) 水とみどりを育む取組みの推進

市民共有の財産である水とみどりを守り育て、生かすことにより、恵まれた自然環境と共生した秦野らしさのあるまちづくりを推進するため、脱炭素に関する情報を集約するポータルサイトの立ち上げや森林里山の活用など、地球温暖化対策の取組みや、秦野名水を市内外にPRするための動画の作成など、秦野名水の保全・利活用などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎脱炭素に関する情報を集約するポータルサイトの立ち上げ	1,056				1,056
○市庁舎等の照明設備のLED化	318,651		285,800		32,851
再生可能エネルギー由来の電力活用	55,982				55,982
電気自動車とハイブリット自動車の導入	8,624		6,900		1,724
◎広葉樹林活用による二酸化炭素の吸収・固定化	4,340				4,340
◎木とふれあう機会の創出	10,619			1,847	8,772
◎名水サミット（R7年度に開催予定）に向けた動画作成等	720				720

## ■ (2) 人生100年時代の健康長寿に向けた取組みの推進

人生100年時代を心身共に健康で安心して暮らせるよう、地域医療の充実・強化を図りながら健康長寿に向けた取組みを推進するため、新たな就労支援事業として、シルバー人材センターに就労相談窓口を設置するなどの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
フレイル予防や生活習慣病の重症化予防対策の強化	6,954				6,954
◎新たな就労支援事業として、シルバー人材センターへ相談窓口を設置	7,846	4,531		1,805	1,510
ウォーキング等の気軽に始められるスポーツの普及促進	3,628			1,034	2,594

### ■ (3) 生きがいを持って安心して暮らせるまちづくりの推進

誰もが住み慣れた地域で、生きがいを持ちながら安心して暮らせるよう、地域おける人と人とのつながりを大切し、互いに助け合い、共に支えあうまちづくりを推進するため、成年後見制度利用支援事業の拡充やフードバンクの設置運営に対する支援などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域共生支援センターを中心とした包括的な相談支援体制の充実	12,656	8,094			4,562
○成年後見制度利用支援事業の拡充	1,313	432			881
医療的ケア児の支援体制の充実	2,796	1,398			1,398
生活困窮者等への支援による自立の促進	42,744	30,691			12,053
◎フードバンクの設置運営に対する補助	500				500

### ■ (4) 災害や犯罪に強いふるさとづくりの推進

市民の生命や財産を守り、安全・安心な暮らしの実現に向け、市民、事業者、行政が一体となった地域力や都市の安全性を強化する取組みを推進するため、水道・下水道施設等の耐震化を着実に進めていくとともに、円滑な避難所の受付を可能とする総合防災情報システムの機能拡充や木造建築物耐震改修工事等補助金の拡充、利用者の安全確保のための文化会館特定天井改修工事等の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○総合防災情報システムの機能拡充	2,160	1,080			1,080
○木造建築物耐震改修工事等補助金の拡充	7,625	4,925			2,700
県が進める急傾斜地崩壊防止対策工事への負担金	28,000		28,000		
◎文化会館の特定天井の改修等	1,497,164		1,394,000		103,164
◎保健福祉センターの特定天井改修に向けた基本設計	14,490	4,830			9,660
水道・下水道施設の耐震化の推進【R5補正予算を含む】 ※水道事業会計、公共下水道事業会計	1,322,605	205,600	819,400		297,605
橋りょうの耐震化の推進	432,098	205,711	203,600		22,787
○防犯巡回パトロールの拡充	10,227				10,227

## 2 未来を拓く子育て・教育プロジェクト

結婚・妊娠・出産・育児への切れ目のない支援を行い、安心して子育てできる環境を整備するとともに、教育水準の改善・向上や中学校給食の完全実施を中心とした取組みにより、秦野の未来を担う子どもたちの生きる力を育む教育環境づくりに取り組めます。

### ■(1)安心して妊娠・出産できる環境づくりの推進

周産期医療及び保健体制の整備・充実などにより、安心して妊娠・出産ができる環境づくりを推進するため、産後ケア事業では、利用上限回数の拡大に加え、新たに宿泊型を開始するほか、先進医療に対する不妊治療助成事業を創設するなどの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○産後ケア事業の拡充	11,225	5,612			5,613
◎先進医療に対する不妊治療助成事業の創設	3,096	1,548			1,548

### ■(2)秦野で子育てして良かったと思える環境づくりの推進

結婚から育児までの切れ目のない支援により、地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、小児医療費の助成について、対象年齢を18歳まで拡大するとともに、公立放課後児童ホームの対象学年を小学4年生から6年生までに拡大するなどの取組みを進めます。また、物価高騰に対する支援として、保育所等や小中学校の給食食材に対する物価上昇相当額を支援します。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○小児医療費助成事業の対象年齢の拡大	62,057				62,057
○公立放課後児童ホームの対象学年の拡大	45,205	21,342		7,200	16,663
◎保育所等や小・中学校の給食食材高騰への支援	84,849	84,849			

### ■ (3) 次代を担う「はだのっ子」の確かな学力向上施策の推進

子どもたちの新たな学びのスタイルを構築するとともに、次世代の教育を見据えた環境整備により、「はだのっ子」の確かな学力向上に向けた取組みを推進するため、学びの基盤プロジェクトや寺子屋方式による放課後学習支援事業の拡充、乳幼児教育センターの設置のほか、民間保育所等における保育士等の配置に対する補助基準の見直し、さらには、公立ほりかわ幼稚園を公私連携幼保連携型認定こども園に移行するための施設整備に対する支援などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
○非認知能力等に着目した授業改善のとしての「学びの基盤プロジェクト」の拡充	6,724				6,724
○寺子屋方式の放課後学習支援事業の拡充	2,057	962			1,095
◎園小中一貫教育推進のための「乳幼児教育センター」の設置	3,233				3,233
中学校部活動の地域移行	4,268	1,844			2,424
○民間保育所等における保育士等の配置に対する補助基準の見直し	87,379				87,379
◎公私連携幼保連携型認定こども園移行に向けた施設整備支援	305,932	239,258	60,000		6,674

### ■ (4) 市民総ぐるみによる学校給食の推進

中学校給食の完全実施を契機とし、商業・農畜産業などの地場産業との連携による地産地消や地域に根ざした食育の推進により、市民総ぐるみによる学校給食の取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地場産食材の調達等による地産地消の推進	615,504			612,759	2,745

### 3 小田急線4駅周辺のにぎわい創造プロジェクト

「温泉」、「大学」、「まちの中心地、文化歴史」、「表丹沢」など、小田急線4駅それぞれの魅力ある地域資源や特色を生かした、楽しい「まち歩き」の仕掛けづくりなどにより、活力あふれるのにぎわい創造に取り組めます。

#### ■ 4駅周辺のにぎわい創造の推進

小田急線4駅周辺のにぎわい創造では、各駅の魅力ある地域資源や特色を生かし、活力あふれるのにぎわいを創造するため、駅周辺市街地における「歩いて楽しい、歩いて暮らせるまちづくり」に向け、地域と連携して取組みを進めます。

#### ＜秦野駅北口周辺、南口＞

昨年実施した社会実験を踏まえ、中心市街地活性化計画の策定に取り組むとともに、秦野駅構内へ移転する観光協会への支援や、県道705号と市道25号線の交差点改良、今泉地区の土地区画整理事業を着実に進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎にぎわい創造に向けた「中心市街地活性化推進計画」策定の取組み	7,000	3,548			3,452
◎観光協会の秦野駅構内への移転に対する支援	40,628	3,395			37,233
県道705号と市道25号線の交差点の改良事業	32,880	5,150	15,900		11,830
今泉地区の土地区画整理事業の推進	562,646	85,765	123,400	965	352,516

### <秦野駅、東海大学前駅、鶴巻温泉駅>

3駅をつなぐ観光拠点となる弘法山公園について、展望デッキ、バードサンクチュアリ、道標の整備を進めるとともに、鶴巻温泉駅では、大山と駅を結ぶバスの季節運行により、誘客を図ります。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎弘法山公園の展望デッキ等の整備	9,068	6,341			2,727
大山と鶴巻温泉を結ぶバスの運行による誘客促進	3,151			323	2,828

### <渋沢丘陵（秦野駅、渋沢駅）>

渋沢丘陵東側の震生湖において、太鼓橋の架替えを実施するとともに、市民が愛着を持ち、親しみを感じていただけるよう、新たな橋の名称を公募します。また、西側では、地域活性化につなげていくための拠点として、公民連携による「はだのスポーツビレッジ」の整備に向けた取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎震生湖太鼓橋の架替え及び名称の公募	138,000	15,732	110,000		12,268
◎はだのスポーツビレッジの整備に向けた取組み	20,200				20,200

### <4 駅共通>

4駅に共通したにぎわい創造の推進では、地域経済の活性化と市民生活の利便性の向上を図るため、電子地域通貨の導入を進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎電子地域通貨の導入	220,483	70,000		1,000	149,483

## 4 新東名・246バイパスの最大活用プロジェクト

新東名高速道路の開通を本市発展の絶好の機会と捉え、産業・観光振興の両面から最大活用を図るとともに、国道246号バイパスの早期全線事業化・整備の促進に取り組みます。

### ■(1) 表丹沢魅力づくり構想の推進

表丹沢における農林業、観光、文化、歴史、スポーツなど、広範な分野の地域資源を磨き、つなげ、新たに触れる機会を増やし、本物の魅力を見つけ出せる表丹沢とすることにより、交流人口や関係人口の増加を図り、地域活性化を推進するため、緑水庵周辺の整備や、羽根森林資源活用拠点(仮称)づくりに向けた経済波及効果等の検証を進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
OMOTAN ライターの活用など、表丹沢の魅力を発信する取組み	16,147				16,147
◎緑水庵の駐車場及び多目的広場の整備等	40,539	13,053	21,400		6,086
◎羽根森林資源活用拠点(仮称)づくりに向けた経済波及効果等の検証	8,580				8,580



## ■ (2) 地域特性を生かした企業誘致の推進

新市街地ゾーンにおいて、新東名高速道路等のネットワークや地域特性を生かした新たな雇用の創出につながる企業誘致を推進するための土地利用などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎秦野市戸川土地区画整理組合 (仮称) への支援	39,000		29,200		9,800
秦野中井インターチェンジ南土地 区画整理組合への支援	114,650		85,900		28,750

## ■ (3) 新たな人の流れを支えるネットワーク形成の推進

秦野丹沢スマートインターチェンジから市街地へのアクセス性を高めるなど、新東名高速道路開通に伴う新たな人の流れを支えるネットワークの形成を推進するため、都市計画道路菩提横野線及び並行する矢坪沢水路の整備などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
都市計画道路菩提横野線の整備	248,864	90,400	136,000		22,464
矢坪沢水路の整備	443,950		443,900		50

## 5 新たな日常創造プロジェクト

スマート自治体への転換やデジタル化を推進し、新たな日常の創造に取り組みます。

### ■(1) デジタル化の推進

あらゆる市役所業務での積極的なICTの活用により、スマート自治体への転換やデジタル化を推進するため、マイナンバーカードを活用した「書かない窓口」の導入や、道路などの地図情報が取得できる「はだのデジタル都市情報コーナー」の開設のほか、公民館の各部屋で公衆無線LANが利用できる環境整備など、はだのICT活用推進計画に基づく各種取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
マイナンバーカードの普及促進	77,616	77,256			360
◎マイナンバーを活用した「書かない窓口」の導入	4,219	2,110			2,109
◎道路などの地図情報が取得できる「はだのデジタル都市情報コーナー」の開設	15,195				15,195
○公民館等で公衆無線LANが利用できる環境の整備	4,582				4,582
自治会のICT化に向けた支援	800				800

## 横断プロジェクト「移住・定住プロジェクト」

「住みたい」、「働きたい」、「何度でも行ってみたい」につながる「移住・定住活性化プロジェクト」を進めることで、「関係人口」を創出・拡大させ、地域経済の活性化を図るとともに、移住・定住人口の増加につなげます。

### ■(1) 移住・定住人口の増加につなげる取組みの推進

「関係人口」を創出・拡大させ、地域経済の活性化を図るとともに、移住・定住人口の増加につなげるため、若者世代等の住宅購入費の一部を補助するはだの丹沢ライフ応援事業のほか、移住お試し住宅「TANZAWA LIFE」、「miraie」の運営などの取組みを進めます。

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
はだの丹沢ライフ応援事業	128,448				128,448
空家の適正管理及び活用の促進	5,700				5,700
移住お試し住宅の「TANZAWA LIFE」 「miraie」の運営	3,431			660	2,771
秦野産ジビエの普及促進	748				748
桜並木の健全育成によるまちの魅力向上	26,616			26,616	

# 総合計画前期基本計画（令和3年度～令和7年度） 5つの「基本目標」

※ 秦野みらいプロジェクトの取組みを除く

## 目標1 誰もが健康で共に支えあうまちづくり

【健康・福祉・子育て】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎「第3期子ども・子育て支援事業計画」と新たに作成する「こども計画」を一体のものとしての策定	6,754				6,754
民間保育所等の施設整備及びICT環境整備への支援	29,365	19,252	7,100		3,013

## 目標2 生涯にわたり豊かな心と健やかな体を育むまちづくり

【教育・生涯学習・文化芸術・平和・スポーツ】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
渋沢小学校渡り廊下の屋上防水工事	17,550			17,550	
◎新校務システムの本格稼働	51,482				51,482
◎新たな彫刻設置に向けたマケット展の開催等	1,834			1,834	
○はだの丹沢水無川マラソン大会の開催（第20回記念大会）	5,360			5,360	
全国女子中学生硬式野球選手権大会の開催	1,000			1,000	
○学校体育施設開放での電子錠の導入	6,782	3,391			3,391

**目標3 名水の里の豊かな自然と共生し安全・安心に暮らせるまちづくり**  
**【環境・農業・林業・安全・安心・上下水道】**

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
新規就農者等の経営基盤強化への支援	20,254	19,680			574
◎目指すべき農地利用の姿を明確にした「地域計画」の策定	8,921	8,921			
救急現場へのICT技術の導入	15,012	7,506			7,506
応急手当の知識・技術の普及促進	1,899	570		160	1,169
秦野伊勢原共同消防指令センターの整備	1,082,202	7,346	584,500	479,483	10,873
消防団車庫待機室の建替え等	52,241		47,500		4,741
◎自転車ヘルメット購入補助制度の創設	2,400				2,400
消費生活の支援、市民相談の充実	24,072	2,676			21,396

**目標4 住みたくなる訪れたくなるにぎわい・活力あるまちづくり**  
**【都市整備・交通・観光振興・工業振興・商業振興・住環境】**

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
◎おおね公園ローラー滑り台の改修	12,600			12,600	
◎総合体育館の屋根改修	184,770		51,300	130,000	3,470
乗合タクシー等の運行支援	12,081				12,081
◎「第40回全国削ろう会秦野大会」の開催	3,000			3,000	
◎空き家の実態調査及び意向調査の実施	8,714	4,277			4,437

目標5 市民と行政が共に力を合わせて創るまちづくり

【地域運営・行財政運営】

(単位：千円)

主な取組み	事業費	左の財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
地域コミュニティによるまちづくりの推進（自治会、まちづくり委員会への支援）	51,866			5,160	46,706
○市制施行70周年に合わせた広報活動による魅力発信	2,926			1,512	1,414
◎市民と協働・連携した総合計画後期基本計画の策定に向けた取組み	9,400				9,400